

令和 8 年度県内自然体験学習事業仕様書

1 業務名

令和 8 年度県内自然体験学習事業

2 自然体験学習の目的

- ①自然や人とふれあい、普段の日常と異なる体験をすることで、基本的な社会性及び幅広い知識を身に付け、子どもたちの「生きる力」を育むこと。
- ②地域の文化や歴史を学び、和歌山県の魅力を知ってもらうこと。

3 期間

契約締結の日の翌日から令和 8 年 9 月 30 日までとする。

4 事業に関する仕様

- ア 参加者は、御坊市内の小学 4 年～ 6 年生 30 名及び事務局（大人）4 名とする。
- イ 内容は自然体験学習事業（上記 2）の目的を達成するためのものとし、行先は、日高郡以外の和歌山県内とする。
（参考）令和 7 年度 南紀熊野ジオパーク、宇宙ふれあいホール Sora-Miru
橋杭海水浴場にてシーカヤック、串本海中公園 等
令和 6 年度 世界遺産熊野本宮館、那智大滝、紀の松島めぐり 等
- ウ 日程は令和 8 年 7 月 27 日（月）～ 8 月 4 日（火）のうち 2 日間、1 泊 2 日の行程（1 日目の出発は午前 8 時 30 分とし、2 日目の到着は午後 4 時頃）とする。なお、御坊市もしくは行先で警報発令や台風等の影響が予想されるときは、中止する場合がある。
- エ バスは、大型バス・トイレ付（正シート 34 席以上）であること。
- オ 入場料が発生する場合は、費用に含めること。
- カ ホテルは、1 泊 2 食付き（1 日目夕食、2 日目朝食）であること。
（ホテルのパンフレットと食事のメニューを添付すること。また、食事の内容に和歌山県の名産品や特産品を含むように工夫することが望ましい）
- キ 1 日目と 2 日目の昼食（弁当可）についても企画書の中に記載すること。
- ク 栄養のバランス、調理方法、衛生面の配慮がなされ、バラエティに富んだものであり、内容・量とも小学校高学年の児童にふさわしいものであること。また、食物アレルギーを持つ児童への対応を行うこと。
- ケ 添乗員に、旅行案内に必要な知識と経験を有する者 1 名を配置すること。
- コ 7 月中旬に保護者説明会を行うので、同席し旅行内容について説明すること。
- サ 雨天時の対応について考慮されていること。
- シ その他、安全で快適な旅行を行うために必要な事項に十分配慮すること。
- ス 不足の事態を十分に踏まえた補償となった保険について加入していること。